

今年度のまとめの授業参観

体育館から子どもたちの大盛り上がりの声が聞こえてきました。様子を見てみると、3年生の皆さんです。みんなで取り組んだ大縄跳びの回数が記録更新となった瞬間でした。ぴよんぴよん跳ね回ったり、ガッツポーズを見せ合ったりと、誰もがそれぞれ体全体で喜びをあらわしていました。



本日（8日）の授業参観で3年生は「体育」の学習発表をします。その準備を兼ねて挑戦したところ、こんな素敵な結果となりました。本日、さらに新記録達成となれば大したものです。そんな姿を参観いただければ最高です。でも、たとえうまくいかななくても、それも大きな学びの場だと思います。子どもたちにとっては、過程こそが尊いと思います。うまくいかなければそのときは、ともに大いにくやしがり、また次の機会への努力を始める、そんな子どもの「学びの道すじ」を大切にしたいと思います。

今後、各学年が今年度最後の参観日を迎えます。子どもさんの一年間の成長を感じ取っていただけることと思います。大いに誉めてあげてください。お忙しい折かと存じますが、ぜひお越しくださるようお願いいたします。

P T A活動のアルミ缶回収も、今回を含めてあと2回となります。これまで授業参観前の貴重な時間に作業をお願いしてきました。各回にご参加いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。せっかくの収益をどんな活かし方があるか、保護者の皆様のお知恵をお貸してください。

春を呼ぶ『豆まき集会』

今年度の豆まき集会で、見事打ち倒された鬼をいくつか紹介します。

「廊下走郎」「やりかえし鬼」「えらそう鬼」「すききらい鬼」「早く寝ない鬼」「心のブレーキゆるゆる鬼」「時間に間に合わない鬼」…。いろいろな厄が一掃され、麻績小学校には「福」が訪れました。



1年生の皆さんが退治した『鬼』

6日（水）、児童会主催の豆まき集会が行われました。子どもたちが考えた「退治したい鬼」が各教室に掲示されています。代表委員児童が扮した鬼



が教室を訪れると、子どもたちは大きな声をあげながら豆（新聞紙の紙玉）を鬼に投げました。やがて、鬼は命からがら教室から立ち去っていきました。

鬼に豆をぶつけるだけではなく、自分の「退治したいもの」を追い出す気持ちを持つことが

とてもいいなあと思いました。集会後には、体育館ステージに各学級の「退治された」鬼が貼り出されました。

節分、立春が過ぎて、お日様の光が日に日に強くなっていることが感じられます。この集会のおかげで、春の訪れを一層強く感じることができました。

来年度に向けて ~その2~

【3 水泳学習の期間変更】

来年度の、水泳学習について以下のように考えます。

- (1) 一学期末をもって水泳学習（授業）を終了し、二学期にはプールに入らない。
- (2) 夏休み中のプール開放は今年度同様に8回予定。開放時間も従来どおり午後の1時間とする。
- (3) 夏休み中のプール開放終了にて機械運転を終える。

○ このことによる利点（長所）については、

- ・水泳学習のまとめと、運動会練習期間の重複による負担軽減が図れる。
- ・水泳学習の時間を多く取り過ぎることがなくなり、他教科や体育別領域種目の授業時間を確保できる。

○ 予想される問題点（短所）については、

- ・泳力が高まらない（⇒指導力の向上や指導体制の工夫）
- ・暑さに耐えられない（⇒校舎冷房施設の整備） 等に解決の糸口を求めたいと考えます。

※ 前回の「その1」と同様に、このことについて保護者の皆様のご意見をうかがいたいと考えます。担任の先生を介して、あるいは校長室宛でももちろん結構ですので、お考えをお聞かせください。